

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

— はじめに —

“キノクニ ブレーキライン・クラッチライン”はホースエンド部分を純正ホース同様に「かしめ」とする事で耐久性・安全性の向上を両立し厳重な品質管理のもとで製作されています。

本製品は各車種ごとに設計を行っていますが、一部年式やグレード、車種により製作工程簡略化の為純正ホースとは取廻しが異なる場合がありますので御了承下さい。

— 重要 —

- ・ブレーキホースは重要保安部品です、取付けは認証工場や整備資格を持つ専門の方にお願ひして下さい。
- ・運行前点検や定期点検整備を必ず行って下さい。
(日常点検や定期点検整備は、お客様の責任で実施する事が義務付けられています)
- ・交換時期は製品購入日から3～5年が目安となります。(使用環境等により変わります)
- ・取付け上の理由・要因による事故やトラブルに関しては、当社は一切責任を負いません。
(製品に問題が無く、取付け上の不具合は作業員及び取付け工場の責任となります)
- ・ブレーキホースは1台分(全箇所)の交換をお勧めします。単品交換はブレーキバランスを崩し非常に危険です。
- ・指定車種以外への取付けは行わないで下さい。
- ・純正ホースや中古ホース等との併用はしないで下さい。
- ・製品取付け後に足回りの改造はしないで下さい。
(他の部位への干渉や、無理な状態になり、破損の原因となります)
- ・ブレーキホース交換後、ブレーキタッチが大幅に変わる場合がありますので、必ず低速にて試運転を行い、ブレーキタッチを確認して下さい。
- ・車輦下に何かの衝撃を感じた場合は、そのまま走行せず安全な場所に停車し、ブレーキホースが破損していないか、液漏れがないか確認して下さい。
異常がある場合は無理に走行せず最寄りの整備工場へ修理を依頼して下さい。
- ・特に海水や凍結防止剤は腐食の原因となり、製品の寿命や性能に悪影響を与える危険があります。普段から車体下回りの清掃に心がけてください。
- ・法定速度を守り安全運転を心がけて下さい。

- 取付けされる方へ -

本製品は純正品の長さ及び形状に合わせた構造となっておりますが、車種によって異なった形状を使用せざるをえない物や、純正品とは違う取回しの物があります。その際は若干の加工を要する場合があります事を予め御了承下さい。

(別体アダプター使用の商品は仮止めされた状態です)

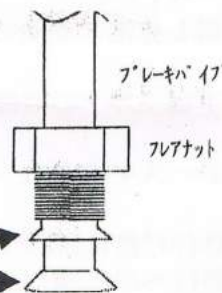
また、取付け前に全長やピッチ等を純正品と比較し相違が無い事を必ず確認して下さい。車種により若干取回しの異なる取付けをされる場合は干涉等に御注意下さい。

- ・ ホースの取付けは純正サービスマニュアルに準じ、行って下さい。
(※指定がない場合：1.5 kg/m～2.0 kg/m の範囲内で締付けて下さい※)
- ・ 取付け作業はキャリパー側から行き、ホースはねじれた状態のままでは取付けをしないで下さい。 (断裂する恐れがあります)
- ・ 全てのホースを取付け終わりましたら、各接続部の締付けの確認とエア抜きを確実にを行い各部に漏れが無い事を確認して下さい。 エア抜き作業を完全に行っても確かなペダルタッチが得られない場合は、各接続部のフルードの漏れをチェックし、異常が見られない場合はキャリパー及びマスター等のオーバーホールを要する場合があります。
- ・ 取付け後はハンドルを左右にきりホースが他の部品等に干涉していないか、引っ張られていないか、サスペンションが伸びきった状態でも同様、無理に引っ張られていないかを必ず確認して下さい。

■ 純正ブレーキパイプの変形

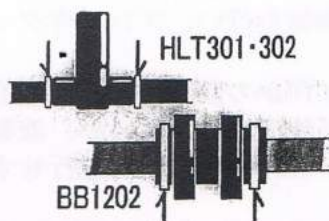
純正ホースを取外した際、車体側ブレーキパイプ先端やフレアナット先端の変形が原因でパイプ先端のシール不良やねじ込み不良が発生する場合があります。その際は純正ブレーキパイプの変形部分を削る等し修正して下さい。

点線の様に外径が変形(拡大)している場合



■ 付属ブラケットについて ■

純正ブラケットの位置へ付属ブラケットの固定位置を合わせ、ホースが動かない様、左右(矢印部位)をタイラップ等でしっかり固定して下さい。



製品の保証について

商品につきましては万全を期しておりますが、正しい取付け、使用において製造上の原因による不具合が発生した場合、弊社商品発送日より3ヶ月以内の場合のみ、修理又は交換させて頂きます。ただし、ブレーキフルード・着脱作業工賃・製品往復運賃・車輛本体・エンジン 等、製品本体以外の保証および当製品に起因する事故については保証の対象外となります。

また、製品に問題が無く取付け上の理由・要因による不具合は作業者及び取付け工場の責任となりますので、予め御了承下さい。